

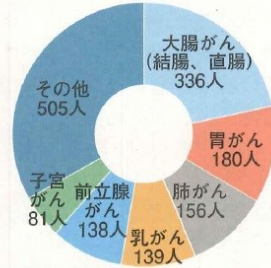


サロンへの思いを熱心に語る吉田さん



サロンでは活発な意見交換がされた

厚木市のがん罹患数（平成27年）



「神奈川県悪性新生物登録事業年報」より。がん罹患数とは、その年に新たにがんと診断された人数。

がんと、向き合う。

2人に1人が、生涯一度はがんになるといわれる現代。がんは、間違いなく私たちの身近にある病気です。恐れず、目を背けることなく、がんと向き合うこと。長く健康でいられるためには、その意識が大切です。 園健康づくり課 ☎225-2201

「このサイトの情報は信頼できますよ」「がんになってから食生活を見直したわ」。アミューあつぎの一室で、がん経験者が集い和やかに意見を交わします。ここは、月に一度開かれるがんサロン「ティールボンボン厚木」。参加者はお互いの経験を話したり情報交換をしたりと、有意義な時間を過ごしています。

不安を解消する場に

サロンを運営するのは、吉田ゆりさん（37・妻田西）。吉田さんは昨年10月に早期の卵巣がんと診断されました。「この歳で？ってショックを受けた」と告知時の心境を話します。手術は成功しましたが、卵巣を摘出した影響で現在もホルモン療法を続けています。がんになり、当事者同士が集まる場の必要性を痛感した吉田さん。「正しい情報が得られなかったり、孤独を感じたり。そんな不安を少しでも解消できる場になれば」と、今年7月にサロンを立ち上げました。吉田さんはサロンと並行して、がんの啓発活動にも意欲を見せます。「正しい知識や早期発見の大切さなどを伝えて、がんに対する意識を変えていきたい」と意気込みます。

早期発見のために

市内では、毎年1000人を超える方が新たにがんと診断されています（右上表参照）。食事や運動などでがんを予防することは重要ですが、確実に防ぐことはできません。東名厚木病院の日野浩司副院長（58）は、「がんは早期発見できるかどうかで、その後が大きく変わる」と話します。胃がんなら、早期発見時の5年後の生存率は97～99%。小さい段階で見つければ開腹しない手術ができ、体への負担も少なくて済みます。

日野医師は、「自覚症状が出てからでは遅い。早期発見のために、定期的に検診を受けることが大切」と力説します。市では毎年、安価に受けられるがん検診を実施しています。がんと向き合い、積極的に検診を受けましょう。

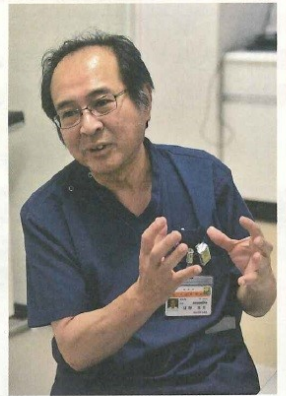
がんサロン「ティールボンボン厚木」
【日程】10月21日、11月17日、12月10日
【会場】アミューあつぎ ほか
 がんになった方や周りでサポートしている方が対象。申し込みは「厚木 生活と仕事の相談室」ホームページへ。無料。

「環境は大きく変わった」

東名厚木病院 日野浩司副院長

がんを取り巻く環境は、大きく変わりました。手術や治療などの医療はもちろん、患者さんをサポートする体制も充実しています。社会福祉士やソーシャルワーカーなどが連携し、心のケアや経済的な悩みなど一人一人に合わせたサポートをしています。がんになったら仕事ができない、というのも昔の話。私が診ている患者さんも多くの方が働きながら治療を続けています。

今や必要以上にがんを恐れる必要はない、と言っていいでしょう。早期に発見できないことが怖いこと、そういう意識で定期的に検診を受けていただきたいと思います。



がん検診の詳細は、4面をご覧ください。➡

庭木1本からお手入れOK!



- お客様へのお約束 ●
- ☑ 庭木1本より明瞭料金
- ☑ 土日でもOKです
- ☑ トイレは借りません
- ☑ お茶はご遠慮します

広報あつぎをご覧の方に
 生垣剪定幅1m(高さ2m)
 通常2,000円を(※税別)
 先着10名のみ 2019年9月15日現在
1,000円!

1本からのお庭サービス **ガーデンエクスプレス**
 ● 相模原店 相模原市緑区橋本3-11

厚木市、愛川町、清川村にお住まいの方

バッテリーは大丈夫ですか? 愛車にも健康診断を!!



点検整備は
 厚木市、愛川町、清川村の
 黄色い看板の認証工場へ

関東運輸局長認証
普通自動車分解整備事業
 普通自動車(大型) 小型二輪自動車
 普通自動車(中型) 小型二輪自動車
 普通自動車(小型) 軽自動車
 普通自動車(乗用) 大型特殊自動車
 小型四輪自動車



お近くの整備工場は
car-jp.com